

多摩大学グローバルスタディーズ学部・藤沢市共催 令和5年度市民講座のご案内



グローバルな視点を持って地域を考える



第1回 令和5年9月2日（土） 10:30～12:00

【講師】多摩大学グローバルスタディーズ学部 准教授 山田知代

【テーマ】『学校教育の改革の動向～学校と地域の関係に着目して～』

「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学習指導要領の改訂や、チームとしての学校の実現など、昨今の学校教育を巡る改革の方向性においては、学校と地域の連携・協働の重要性が指摘されています。この講座では、学校教育を巡る改革について、学校と地域の関係がどのように語られているのかを中心にお話いたします。



第2回 令和5年9月9日（土） 10:30～12:00

【講師】多摩大学グローバルスタディーズ学部 准教授 今村康子

【テーマ】『「心を動かす顧客体験」を生むホスピタリティの極意』

AIなどの技術の進歩、モノや情報が溢れるこの時代、「満足だけでは不十分、顧客との長期的な関係を築くためには、心を動かす顧客体験が重要」との認識がサービス産業を中心に深まっています。常に化する顧客に対応し、心を動かす体験を提供する、モノ・コトをさらに価値のある体験として届けることができるのは「人」。優れた顧客体験に着目し、グローバルで評価を得ている客室乗務員のおもてなしを一例にその極意をお話します。



第3回 令和5年9月16日（土） 10:30～12:00

【講師】多摩大学グローバルスタディーズ学部 教授 アイグル・クルナザロバ

【テーマ】『グローバル化に未来はあるのか？』

1980年代以来、グローバル化の支持者は、世界のさまざまな地域の多くの国に利益をもたらすと信じてきました。しかし現在、グローバル化が多くの開発途上国および一部の先進国において、最も貧しい人々を疎外し、富と貧困の格差を広げていることは事実です。この講演では、ジョセフ・スティグリッツ（2001年ノーベル賞受賞者）の著書「Globalization and Its Discontents」を参考にしながら、グローバル化が広範に及ぼす影響により、不平等、不安定、社会的不満によって傷ついている開発途上国と先進国について批判的に分析します。（注）講演は英語と日本語で行われます。



参加無料
お申込みはメールで！
詳しくは裏面をご覧ください



多摩大学グローバルスタディーズ学部 藤沢市共催

令和5年度市民講座のご案内

拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究活動に、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

本学と藤沢市の共催によります令和5年度市民講座のご案内をいたします。本年度の市民講座につきましても、例年通り本学の教育活動に則した特徴あるプログラムをご用意いたしました。

つきましては、裏面の内容をご覧いただき、下記要領にてふるってお申込みいただければ幸いです。今後とも地域に根差した大学を目指してまいります。何卒よろしく願いいたします。

敬具

記

1. 日 時：2023年9月2日(土) 9月9日(土) 9月16日(土) 10:30~12:00
2. 会 場：多摩大学グローバルスタディーズ学部 湘南キャンパス E301教室
3. 費 用：無料
4. 定 員：各回100名(先着順)
5. 申込方法：件名を「市民講座申込の件」とし①氏名(ふりがな)②年齢③住所④電話番号を入力の上、Eメールでお申込みください。お申込みいただいた方へ、追ってEメールで受講案内を送信いたします。
(電話、FAXでの受付はいたしません)
6. 受付期間：開始8月10日(木) 締切8月23日(水)
7. メール送信先：<sgs-pro@gr.tama.ac.jp>
多摩大学事業推進室宛
8. 問合せ先：〒252-0805 藤沢市円行802
電話 0466-82-3331 担当:押金 小泉
(月)~(金) 9:00~17:00迄
夏季休業期間 8月10日~8月16日除く
9. アクセス：お越しの際は公共機関をご利用願います。



多摩大学
湘南キャンパス